

令和6年度 飛渡第一小学校グランドデザイン

ユネスコスクール
認定校

<十日町市学校教育のめあて> 「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども」の育成

第15期ユネスコスクール
SDGs アシストプロジェクト
助成校（5年連続）

教育目標

生み出し 汗し 磨き合う 子ども

目指す子どもの姿

【飛渡を愛し かかわりあって高め合う元気な子ども】

考えを伝え合い、学びを深める子ども

相手を思いやり、互いに認め合う子ども

心身を鍛え、健康な生活をつくる子ども

<知育・学力向上に関わる取組>
NRT全教科の偏差値平均が54以上



- 子どもに問いをもたせ、話し合い、考えを出し合う授業を通し、思考力を高める。
- ふり返りを通して自分の成長や次につながる見通しをもたせる
- 家庭学習の充実と習慣化を図るための指導を行う。
- 「全校漢字・計算テスト」新潟学びプランの活用により、基礎学力の定着を図る。
- 本に親しむために、読み聞かせや家読運動を充実させる。

<徳育・自己肯定感を育む取組>
「自分には良いところがある」と応える児童が80%以上



- 言語を介した人間関係づくりを進める。
- 児童主体のいじめ防止やよりよい人間関係づくりに向けた活動を行う。
→居心地の良い学級・学校づくり
- 努力や思いやりを認め合う「花さき山活動」を推進する。
- 地域の方々や福祉施設と交流し、福祉教育の充実を図る。
- オンラインを活用し、外部との交流機会を増やす。

<体育・健康づくりに関わる取組>
水泳・陸上・スキーで設定した目標達成した児童80%以上
自分で決めたメディアのルールが守れた児童80%以上



- 水泳大会やマラソン大会、スキー大会などの学校行事を生かし、めあてに向かって意欲的に運動する態度を育てる。
- 体育の授業や課外活動等で意欲的に運動に取り組みせ、基礎体力や身体の調整力を養う。
- 生活習慣チェック表やメディア利用時間を調査し、実態に応じた具体的な指導を行う。
- 中央学校給食センターと連携した食育を推進する。

<特別支援教育に関わる取組>

★少人数を生かした一人一人を大事にする活動 ★教職員の資質・協働性の向上 ★地域の人や自然から学ぶ活動

<ふるさと環境学習の充実>

○地域の自然に学ぶ活動

- ・ブナ林体験 ・飛渡川活動 ・サケの飼育活動 ・ホテル観察会 ・星空観察会
- ・川遊び ・サケの遡上見学 ・野菜栽培活動 ・飛渡米活動 ・雪遊び

○地域の文化や人に学ぶ活動

- ・オンビロ作り ・わら細工 ・さいの神 ・あんぼ作り ・石投げおけさ
- ・三好園との交流 ・健康教室

学校運営協議会との協働による教育活動の充実・地域の活性化

<地域・保護者との連携>

- 飛渡公民館（ホテル観察会・星空観察会・あんぼ作り・田植え・稲刈り）
- 濃実会（川遊び、サケの旅立ちを祝う会・雪遊び）
- 後援会・PTA（環境整備作業、廃品回収、巨大こいのぼり設置）
- 青少年育成協議会（小・中・地域合同あいさつ運動）
- 中条駐在所、飛渡自主防災会議（子どもの安全確保・情報連携）
- 健康づくりひまわり会（健康体操・ポッチャ教室）

<小中連携・小小連携>

- 拡大中学校区（あいさつ運動・授業公開・情報交換・研修の共有）
- 中条中学校区（中条中学校区学校保健委員会の実施・研修の共有・異校種交流）
- 中条小学校（共同の校外学習・マラソン大会・演劇教室・児童会祭り参加）